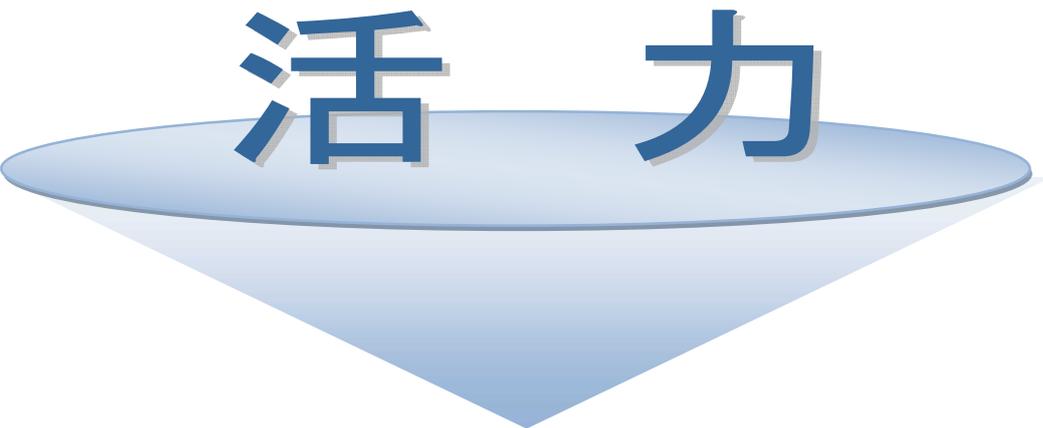


# 活 力



## 「活力」によりめざす将来のまちの姿

農林業、商業、工業と多彩な産業が盛んで、女性や若者など様々な人たちが希望をもって働いています。また、多くの人でまちが賑わい、様々な交流がひろがり、地域の特性を生かした持続的に発展する都市となっています。

## 活力の施策体系

【まちづくり目標（基本構想）】

### 3 個性豊かで活力あるまち

【基本政策（基本構想）】

#### 3-6 産業の活力があふれる元気なまちづくり

【施策展開の方向（基本構想）】

##### 3-6-1 地域の産業が盛んなまちをつくる

【施策（前期基本計画）】

19◇地域を支える商業・工業の振興 . . . . . 89 ページ

20◇地域とつながる都市農業・森林づくりの推進 . . . . . 92 ページ

【施策展開の方向（基本構想）】

##### 3-6-2 多くの人が訪れる賑わいのあるまちをつくる

【施策（前期基本計画）】

21◇伊勢原ならではの観光魅力づくり . . . . . 97 ページ

22◇いせはらシティセールスの推進 . . . . . 100 ページ

【基本政策（基本構想）】

#### 3-7 都市の活力を生み出す魅力あるまちづくり

【施策展開の方向（基本構想）】

##### 3-7-1 都市の骨格を支えるまちをつくる

【施策（前期基本計画）】

23◇地域特性を生かした新たな産業基盤の創出 . . . . . 103 ページ

24◇交流がひろがる拠点の形成 . . . . . 106 ページ

3-6-1

## 施策 19 地域を支える商業・工業の振興

新たな産業基盤の創出と合わせ、地域の優位性を生かした戦略的な企業誘致を推進するとともに、本市の成長・発展を支えてきた地域産業の活力の維持・向上を図るため、産業の集積や交流促進、産学官の連携、起業支援など、伊勢原生まれの技術や産業の振興を図ります。

また、地域の生活を支える商店・商店街の活性化を支援するとともに、観光や農産物など様々な地域の資源を活用した賑わいや魅力づくりを推進します。

### 目標とする状態

- ◆地域産業の活力が高まり、交流人口の増加とともに多くの方が市内で働いています。
- ◆商店や商店街が活性化し、消費者とのコミュニケーションが活発に行われています。

### 主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
19-101	企業立地促進事業	研究・医療などの地域産業やさがみロボット産業特区制度を活用し、新規企業の誘致を戦略的に展開するとともに、既存企業の流出防止や再投資の促進など、産業の集積を図ります。
19-102	ものづくり創造・連携推進事業	伊勢原生まれの技術や製品開発に挑む起業家、第二創業経営者等への支援とともに、産学官連携による地域資源を活用した取組を推進し、地域産業の活性化と雇用機会の拡大を図ります。
19-103	商店街活性化支援事業	第2次商業振興計画に基づき、市内商店街の各エリアの魅力を高め、利便性の向上や商い力の強化、観光との連携、空き店舗対策など、商業の活性化を図ります。また、県道61号（平塚伊勢原）電線地中化事業など関連するまちづくりと連携を図り、賑わいのある商店街づくりを進めます。

個別事業計画表

事業番号 19-101		企業立地促進事業		(経済環境部 商工観光振興課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会や金融機関等の関係団体と連携し、市内企業のロボット関連産業の掘り起こしや新規参入を促す普及啓発に取り組むとともに、介護施設等への生活支援ロボットの普及を促進します。</li> <li>東部第二土地区画整理事業への企業立地に伴い、新東名北インター周辺地区の産業用地創出にシフトし、都市部と連携した企業誘致活動を推進します。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度		平成29年度	
	企業誘致活動	企業訪問		企業訪問	
	情報交換・情報発信	関係団体、企業との情報交換、情報発信		関係団体、企業との情報交換、情報発信	
	新制度検討、推進	新奨励・優遇制度推進		新奨励・優遇制度推進	
目標	指標名	指標の説明			
	企業訪問件数	情報収集や情報交換及び誘致活動等に伴う延べ企業訪問件数			
	現状値(平成26年度)	平成28年度		平成29年度	
	47件	102件		132件	
事業費総額(2年間の事業費見込み)			2,490千円		
財源内訳	(一般財源)		2,490千円		
	(国県補助等)		0千円		
	(起債)		0千円		
	(その他)		0千円		
予算事業コード	06.01.02.343.001	予算事業名	企業立地促進事業費		

事業番号 19-102		ものづくり創造・連携推進事業		(経済環境部 商工観光振興課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会と連携し、既存中小企業の人材育成及び起業・創業に向けたセミナー等を実施するとともに、起業・創業者向けの空き店舗活用の支援策や融資等の資金的支援策等を検討します。</li> <li>商工会と連携し、産学官等の連携を推進します。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度		平成29年度	
	起業支援の推進	支援メニュー検討 セミナー等実施		支援メニュー実施 セミナー等実施	
	雇用機会拡大の推進	セミナー等実施		セミナー等実施	
	雇用促進協議会支援	事業支援		事業支援	
	産学官連携の推進	連携推進		連携推進	
目標	指標名	指標の説明			
	セミナー等開催件数	起業・創業関連及び雇用関連のセミナー・情報交換会等の開催件数累計			
	現状値(平成26年度)	平成28年度		平成29年度	
	7件	16件		19件	
事業費総額(2年間の事業費見込み)			388千円		
財源内訳	(一般財源)		388千円		
	(国県補助等)		0千円		
	(起債)		0千円		
	(その他)		0千円		
予算事業コード	06.01.03.346.001	予算事業名	地域雇用創出事業費		

事業番号 19-103		商店街活性化支援事業		(経済環境部 商工観光振興課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 商店会の誘客・活性化イベントを引き続き支援するとともに、商業振興計画重点プロジェクトの計画的な活動及び事業実施を支援します。</li> <li>• 空き店舗の減少に向けて補助金等の支援策の見直しを検討し、起業・創業者や新規事業者等への活用を促します。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	商店街活性化支援	継続的支援	継続的支援	→	
	第2次商業振興計画	計画実行	計画実行	→	
	県道61号電線地中化整備に伴う商店街支援	継続的支援	継続的支援	→	
目標	指標名	指標の説明			
	商業活性化に向けた各種イベント等の開催	基本方針に沿って行われる事業内容ごとの各種イベント等の開催数			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	12回	15回	15回		
事業費総額(2年間の事業費見込み)				10,887千円	
財源内訳	(一般財源)			10,887千円	
	(国県補助等)			0千円	
	(起債)			0千円	
	(その他)			0千円	
予算事業コード	06.01.02.337.003 06.01.02.337.004	予算事業名	商店街活性化支援事業費 商業振興計画推進事業費		

施策 20

地域とつながる都市農業・森林づくりの推進

新たな担い手の確保や農業基盤の整備など、生産性の高い農業経営の安定化をめざすとともに、農産物のブランド化、農業の6次産業化など、新たな付加価値を生み出す活力ある農業を振興し、関係機関と連携して都市近郊の利点を生かす都市農業を推進します。

また、森林の持つ水源のかん養など多面的な公益的機能を保全し、計画的な施業管理を行うとともに、林産物の生産性の向上など、林業を支える基盤づくりを推進し、豊かな森林を次代に継承します。

目標とする状態

- ◆多様な担い手により優良な農地が維持され、消費者のニーズを捉えた新鮮で安心・安全な地場農産物が幅広く普及し、多岐に及ぶ農業が盛んに行われています。
- ◆市の貴重な財産である森林などの自然資源が、次代に確実に引き継がれています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
20-101	農業基盤整備促進事業	農業経営と農村環境の向上を図るため、下小稲葉地区の用排水路や農道など農業基盤施設の整備を進めます。
20-102	農業経営基盤強化対策事業	優良な農地を保全するため、企業の参入など新たな担い手の確保や農地の集積・集約化を促進し、遊休農地や荒廃農地の解消に努めます。
20-103	有害鳥獣対策事業	鳥獣による被害防除対策を地域とともに効果的に推進し、鳥獣による被害の軽減とヤマビルの生息域の縮小を図ります。
20-104	農産物ブランド化推進事業	農産物のブランド化や地場製品の販売促進など、関係機関と連携して付加価値を生む地域農業の振興を図るとともに、農商工連携や6次産業化など、新たな商品開発を進めます。
20-105	林業基盤整備事業	林産物の生産性向上や森林のもつ多面的な公益的機能を保全するため、水源の森林づくりエリア内に作業路網を計画的に整備します。

個別事業計画表

<b>事業番号</b> 20-101		<b>農業基盤整備促進事業</b>		(経済環境部 農業振興課)	
事業内容	・農業経営と農村環境の向上を図るため、下小稲葉地区の農業基盤施設整備計画を策定し、地区の課題である水路の整備を優先して進めていきます。				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	計画・測量・設計	—	測量		
	水路整備工事	新規工事実施		—	
目標	指標名	指標の説明			
	水路の整備延長	水路整備(全体延長L=950m)の完了した累計延長			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	測量	水路 L=350m	測量		
事業費総額(2年間の事業費見込み)		16,124千円			
財源内訳		(一般財源)	488千円		
		(国県補助等)	11,286千円		
		(起債)	4,350千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	05.01.05.327.002	予算事業名	農業基盤整備促進事業費		

<b>事業番号</b> 20-102		<b>農業経営基盤強化対策事業</b>		(経済環境部 農業振興課)	
事業内容	・「人・農地プラン」の見直しや農地中間管理事業の活用等により、担い手へ農地の集積・集約化を図り耕作放棄地の未然防止と解消に努めます。 ・認定農業者や新規就農者を地域農業の担い手として育成、支援していきます。				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	荒廃農地整備	0.5ha	0.5ha		
	荒廃農地解消策	実施	実施		
	新規就農認定規定	実施	実施		
	利用集積	3ha	3ha		
目標	指標名	指標の説明			
	荒廃農地解消面積	荒廃農地整備事業等による荒廃農地解消面積			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	6.0ha	5.4ha	5.1ha		
事業費総額(2年間の事業費見込み)		7,958千円			
財源内訳		(一般財源)	1,358千円		
		(国県補助等)	6,600千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	05.01.03.293.001	予算事業名	農業経営基盤強化対策事業費		

事業番号 20-103		有害鳥獣対策事業		(経済環境部 農業振興課)	
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>有害鳥獣による被害を軽減するため、伊勢原市有害鳥獣対策協議会、伊勢原市鳥獣被害対策実施隊、地域住民などを中心として被害防除対策や個体数管理に取り組みます。</li> <li>ヤマビル対策を、比々多地区を中心に自治会等地域の団体と連携した防除対策を実施します。</li> </ul>			
事業行程	項目	平成28年度		平成29年度	
	鳥獣被害防止計画	第2次計画最終年度 第3次計画策定準備		第3次計画策定	
	鳥獣被害対策実施隊の設置	対策活動		対策活動	
	サル追払い・捕獲檻等管理事業	実施		実施	
	有害鳥獣・ヤマビル対策 地域支援事業	補助・支援		補助・支援	
目標	指標名	指標の説明			
	野生動物による農作物等の被害額	伊勢原市鳥獣被害防止計画に基づく農業被害額の削減			
	現状値(平成26年度)	平成28年度		平成29年度	
	27,931千円	18,597千円		16,737千円	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		26,080千円			
財源内訳		(一般財源)		19,686千円	
		(国県補助等)		6,394千円	
		(起債)		0千円	
		(その他)		0千円	
予算事業コード	05.01.03.305.001	予算事業名	有害鳥獣対策事業費		

事業番号 20-104		農産物ブランド化推進事業		(経済環境部 農業振興課)	
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>J A、商工会、女性農業者や畜産会などの連携を強化した認証制度の推進組織を活用して、市民朝市の見直しや大山菜の栽培拡大など生産奨励活動を推進します。</li> <li>また、フルーツワインの見直しや伊勢原産牛乳のブランド化など研究開発活動を支援することにより、認証制度運用の活性化を図り、伊勢原ブランドの充実と販路拡大を支援します。</li> </ul>			
事業行程	項目	平成28年度		平成29年度	
	新たな地産認証制度	認定審査		認定審査	
	販路拡大等の調査・支援	生産奨励		生産奨励	
	6次産業化等の調査・研究	商品化		商品化	
	新たなブランド品の調査・研究	研究・開発		研究・開発	
目標	指標名	指標の説明			
	いせはらブランドの確立	伊勢原市地域特産物研究会による農産物ブランド認定制度による認定数			
	現状値(平成26年度)	平成28年度		平成29年度	
	5品目	7品目		8品目	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		600千円			
財源内訳		(一般財源)		600千円	
		(国県補助等)		0千円	
		(起債)		0千円	
		(その他)		0千円	
予算事業コード	05.01.03.307.001	予算事業名	農産物ブランド化推進事業費		

事業番号 20-105		林業基盤整備事業		(経済環境部 農業振興課)	
事業内容		・水源林管理道の整備を推進していきます。			
事業行程		項目	平成28年度 工事実施	平成29年度 工事実施	
作業路					
目標		指標名	指標の説明		
水源林管理道の整備延長		水源林管理道の各年度の整備延長			
現状値(平成26年度)		平成28年度	平成29年度		
L=1,031m		L=1,050m	L=1,050m		
事業費総額(2年間の事業費見込み)		18,144千円			
財源内訳		(一般財源)	2,344千円		
		(国県補助等)	15,800千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業 コード	05.02.01.329.006	予算事業名	林業基盤整備事業費		

その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
農とみどりの整備事業	農業の基本施設である農道、水路の整備を進めます。	農業振興課
村づくり交付金（高部屋地区）事業	村づくり事業や農とみどりの整備事業など国県の補助金を活用して、各地域の特性に応じた基盤施設を整備します。	農業振興課
森林管理事業	森林所有者が行う、森林の持つ公益的機能の確保、保全を支援します。	農業振興課
森林環境保全活動事業	里山整備事業は、人とのつながりを失い荒廃しつつある里山林の豊かな自然を取り戻すため、地域住民が中心となった里山保全活動を行い、里山の維持・復元を推進します。	農業振興課
市民活動林整備事業	企業、NPOや市民ボランティアと連携し、森林や里山の適切な保全・管理を行います。	農業振興課
環境保全型農業導入支援事業	消費者ニーズに対応した安全・安心かつ農産物の生産・供給に支援し、地域が一体となって環境にやさしい農業を推進します。	農業振興課
谷戸田保全事業	復元した谷戸田を、都市住民の農業体験の場として活用し、谷戸田の原風景の保全に努めます。	農業振興課
農業地域環境推進事業	農業者の高齢化等による耕作放棄に対処するため、担い手への農地の集積・集約化を図り、生産性の向上や効率的で持続性の高い安定した農業経営の確立に寄与していきます。	農業振興課
農業振興地域整備計画管理事業	社会的状況変化に対応するため、概ね5年毎に農業振興地域整備計画の見直しを行い、整備計画の適正な管理を行っていきます。	農業振興課
多面的機能発揮促進事業	農道や用排水路などの農業用施設の適正な維持管理と景観植物の植栽など農地の持つ多面的な機能を発揮する活動に対して支援していきます。	農業振興課

3-6-2

## 施策 21 伊勢原ならではの観光魅力づくり

大山・日向を中心とした数多くの歴史・文化遺産を活用し、伊勢原ならではの個性を磨くとともに、地域資源や観光施設などとの連携による回遊性を高め、四季を通じて多くの人を引きつける魅力ある観光地づくりを推進します。

また、大山街道に関わる地域や歴史的につながりのある地域との連携を図るとともに、市民や事業者との協働により、地場産品を活用した体験型の企画イベントなど、新たな観光魅力づくりを推進します。

### 目標とする状態

- ◆地域資源を生かした様々な交流が活発化し、1年を通じて多くの観光客で賑わっています。
- ◆交流を大切にするおもてなしの心がひろがり、国際的な観光地として、国内外から多くの人を訪れています。

### 主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
21-101	大山魅力再発見事業	県の新たな観光の核づくり事業の認定を受けた「平成大山講プロジェクト」を推進し、大山・日向を中心とした丹沢大山の地域振興や観光地づくりを進めます。また、温泉資源など地域資源の活用について、研究・検討を進めます。
21-102	日向魅力アップ事業	日向薬師など歴史・文化と豊かな自然の魅力を生かした個性的なまちづくりを進め、他地区との連携による地域の活性化を図ります。

個別事業計画表

事業番号 21-101		大山魅力再発見事業		(経済環境部 商工観光振興課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>「平成大山講プロジェクト」を推進し、観光行事、イベントの充実・強化（四季を通じた誘客促進）、国際観光地を目指した外国人観光客受入体制の整備を中心に取り組みます。</li> <li>行楽シーズンの慢性的な交通渋滞解消のため、警備業務を強化します。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	観光行事、イベント	15イベント実施	15イベント実施		
	多様な観光ガイドの導入	多言語観光パンフレット作成 案内板の整備	多言語観光パンフレット作成 案内板の整備		
	外国人受入体制の整備	「おもてなし塾」の継続 大山国際化推進おもてなし 補助金交付	「おもてなし塾」の継続 大山国際化推進おもてなし 補助金交付		
目標	指標名	指標の説明			
	入込観光客数	大山方面及び日向方面の年間入込観光客数			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	110万人	112万人	113万人		
事業費総額(2年間の事業費見込み)			47,415千円		
財源内訳			(一般財源) 20,485千円 (国県補助等) 26,930千円 (起債) 0千円 (その他) 0千円		
予算事業コード	06.01.04.361.002	予算事業名	大山・日向地域活性化推進事業費		

事業番号 21-102		日向魅力アップ事業		(経済環境部 商工観光振興課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>日向地区の観光資源を題材とした企画イベントの開催、歴史・遺跡巡り観光パンフレットの作製と、日向薬師大規模修理の完成を受け、観光基盤のインフラ整備に取り組みます。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	企画イベントの開催	5イベント開催	5イベント開催		
	地元との観光振興に係る協議	協議(2回)	協議(2回)		
	歴史・遺跡巡り観光パンフレットの作製	パンフレット作製	パンフレット作製		
	観光施設等整備・観光PRの検討	観光施設等の整備・ 観光PRの実施・検討	観光施設等の整備・ 観光PRの実施・検討		
目標	指標名	指標の説明			
	日向地区の企画イベント数	日向地区の観光資源を活用したイベントの年間開催数			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	3回	5回	5回		
事業費総額(2年間の事業費見込み)			9,657千円		
財源内訳			(一般財源) 7,063千円 (国県補助等) 2,594千円 (起債) 0千円 (その他) 0千円		
予算事業コード	06.01.04.361.001	予算事業名	日向魅力アップ事業費		

## その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
観光施設維持管理事業	多くの観光客が訪れるよう観光施設の充実を図ります。	商工観光振興課
県道611号(大山板戸)大山バイパス整備促進事業	大山への観光客のアクセス機能の強化や地域の交通安全、生活環境の向上を図るため、関係機関と連携し整備を促進します。	国県事業対策課
観光拠点ネットワーク事業	観光客の誘致拡大を図るため、丹沢・大山エリア行政間において、大山・日向を中心とした広域的に周遊できる回遊イベント等を実施するとともに、大山街道に関わる地域間の交流を図ります。広域行政連絡会(観光推進部会)において、各自治体と連携し集客イベントを開催します。	商工観光振興課
花・歴史・健康散策コースづくり事業	ハイキングコースの活用について検討・実施するとともに、ハイキングコース及び道標・案内看板等の修繕を随時実施していきます。	商工観光振興課

## 施策 22 いせはらシティセールスの推進

本市には豊かな自然環境や歴史・文化遺産、農産物、優れた医療環境や子育て・福祉・教育環境、アクセス性の高い交通網など、地域の魅力や資源が豊富にあります。市の魅力や地域資源などを効果的に広く内外に情報発信することにより、市のイメージや知名度の向上を図るとともに、観光や就業など多様な交流人口を増やし、地域経済活動の活性化を促進します。

### 目標とする状態

- ◆伊勢原の都市イメージが定着し、市内外に伊勢原の魅力や取組が分かりやすく伝わり、様々な交流が盛んに行われています。

### 主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
22-101	シティプロモーション推進事業	「選ばれるまち」となるために、いせはらシティプロモーション推進計画に基づき、市民・事業者・市などが一体となって各種シティプロモーション活動に取り組み、さまざまな魅力ある資源を市内外に広く発信し、地域の活性化を図ります。
22-102	国際スポーツイベントを通じた地域活性化促進事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催に伴い、参加する各国・各地域の選手団や競技チームの事前キャンプ地として本市の誘致活動を行うとともに、大会開催までの本市としての準備や外国人等の集客を見込んだ取組などを実施します。

個別事業計画表

事業番号 22-101		シティプロモーション推進事業		(企画部 広報広聴課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>いせはらシティプロモーション推進計画に基づき、シティプロモーションロゴマークや市公式イメージキャラクターの活用など、市民や関係機関と一緒にさまざまなシティプロモーション活動の取組を進めます。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	マスメディアへの積極的なPR	継続実施	継続実施		
	イメージキャラクターイベントの出演	継続実施	継続実施		
	計画の進行管理	推進 内部評価実施	外部評価実施 アクションプラン修正		
目標	指標名	指標の説明			
	シティプロモーション公認サポーター数	シティプロモーション公認サポーターとして登録した個人及び団体の数			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	-	10人・15団体	15人・20団体		
事業費総額(2年間の事業費見込み)		3,603千円			
	財源内訳	(一般財源)	3,520千円		
		(国県補助等)	83千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	02.01.02.813.001	予算事業名	シティプロモーション活動事業費		

事業番号 22-102		国際スポーツイベントを通じた地域活性化促進事業		(企画部 経営企画課) (教育部 スポーツ課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の国際スポーツイベントの開催に向けた市内の準備体制を整備します。</li> <li>事前キャンプ地の誘致に取り組むとともに、スポーツや文化イベントなど、地域の活性化や一体感をはぐむさまざまな取組を推進します。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	市内準備体制	プロジェクトチームの発足	継続実施		
	キャンプ地誘致等に向けた活動	誘致活動等の検討	実施		
	東京オリンピック文化プログラムの実施	プログラム等の検討	実施		
目標	指標名	指標の説明			
	事前キャンプの誘致等に向けたスポーツ・文化イベントの実施数	事前キャンプの誘致等に向けたスポーツ・文化イベントの実施数			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	-	0件	2件		
事業費総額(2年間の事業費見込み)		0千円			
	財源内訳	(一般財源)	0千円		
		(国県補助等)	0千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	-	予算事業名	-		

## その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
市の魅力発信連携事業 (観光協会支援事業)	観光を活かした産業振興を推進するため、一般社団法人伊勢原市観光協会を支援します。	商工観光振興課

3-7-1

## 施策 23 地域特性を生かした新たな産業基盤の創出

新東名高速道路インターチェンジ周辺、都市計画道路横浜伊勢原線沿道地域では、豊かな自然環境や住環境との調和を図りながら新たな産業用地を創出し、計画的な市街地の拡大を進めます。併せて、優れた医療環境や広域交通のアクセス性など、地域の優位性を生かした積極的な企業誘致に取り組み、進出企業のニーズをとらえた計画的な産業集積を促進します。

### 目標とする状態

- ◆地域を大切にする企業が集積し、雇用機会が創出され、新たな市街地の交流が始まっています。

### 主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
23-101	東部第二土地区画整理推進事業	都市計画道路横浜伊勢原線沿道において、歌川産業スクエアに続く新たな産業用地を創出します。
23-102	北インター周辺地区まちづくり推進事業	伊勢原北インターチェンジ開設に併せ、豊かな自然環境や集落環境と調和した新たな産業用地を創出します。

個別事業計画表

事業番号 23-101		東部第二土地区画整理推進事業		(都市部 新産業拠点整備課)	
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>土地区画整理組合を主体とした公共施設等の整備を実施し、組合と連携して進出企業の建築準備手続きなど立地環境を整えます。</li> <li>土地区画整理事業地区外の関連公共施設整備（道路、下水道）を計画的に実施します。</li> <li>市街化区域編入地区のまちづくり協定、地区整備計画を策定し、地区計画の都市計画変更を行います。</li> </ul>			
事業行程		項目	平成28年度	平成29年度	
		企業誘致	立地企業の決定		立地準備
		関連公共施設整備	整備着手		整備継続
		法手続き	地区計画の変更		—
目標		指標名	指標の説明		
		土地区画整理事業の推進	組合施行による土地区画整理事業で産業系の用地を創出し、進出する企業の使用収益開始に向けての成果		
		現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度	
		同意書収集 市街化区域編入	工事継続	工事継続 企業立地準備	
事業費総額(2年間の事業費見込み)				162,738千円	
財源内訳		(一般財源)		162,738千円	
		(国県補助等)		0千円	
		(起債)		0千円	
		(その他)		0千円	
予算事業 コード	07.04.02.409.003	予算事業名	東部第二土地区画整理推進事業費		

事業番号 23-102		北インター周辺地区まちづくり推進事業		(都市部 新産業拠点整備課)
事業内容 ・新たな産業基盤創出のためにまちづくり実施組織とともに、具体的な検討を進める区域における調査の実施と事業計画案を作成して事業化に向けた合意形成を高め、市街化区域編入等に向けた都市計画手続きの準備を進めます。				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度	
	基礎的調査	測量調査・基本計画検討	事業計画策定	
	都市計画決定	保留設定・国県調整	都市計画手続き準備・国県調整	
	まちづくり手法	まちづくり手法の検討	まちづくり手法の確定	
目 標	指標名	指標の説明		
	土地利用計画の確定	事業手法の決定		
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度	
	事業手法の検討	事業手法の検討	事業手法の決定	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		55,238千円		
財源内訳		(一般財源)	51,638千円	
		(国県補助等)	3,600千円	
		(起債)	0千円	
		(その他)	0千円	
予算事業コード	07.04.01.408.002	予算事業名	北インター周辺地区まちづくり推進事業費	

## 施策 24 交流がひろがる拠点の形成

伊勢原駅北口周辺地区における街路や駅前広場などの市街地整備を推進するとともに、民間活動の誘発効果を高め、商業・業務の集積など中心市街地としてふさわしい秩序ある土地利用を促進し、通勤通学者、買い物客、観光客など多くの人が行き交い、賑わいと活力のある交流拠点の整備を進めます。

### 目標とする状態

- ◆伊勢原駅周辺の市街地整備が進み、多くの人が行き交い、まちが賑わっています。

### 主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
24-101	伊勢原駅北口周辺地区整備事業	市の玄関口である伊勢原駅北口周辺地区を整備し、街路や駅前広場など交通の結節点機能の向上と、中心市街地の賑わいの創出・再生を図ります。

個別事業計画表

事業番号 24-101		伊勢原駅北口周辺地区整備事業		(都市部 都市整備課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通結節点として、その環境改善が喫緊の課題となっていることから、これまでに先行取得した用地を活用し、暫定バスロータリーの整備など段階的に交通環境の改善を図ります。</li> <li>伊勢原駅北口周辺地区整備事業の実施に向け、全体整備方針を基に都市計画の内容を見直す手続き及び事業認可の手続きを進めます。</li> </ul>				
事業行程	項目	平成28年度	平成29年度		
	都市計画	都市計画変更手続き	都市計画変更	→	
	基盤整備	事業認可手続き	事業認可	→	
	用地の先行取得	用地取得	一部供用開始	→	
交通環境の改善	—	暫定バスロータリーの整備	→		
目標	指標名	指標の説明			
	都市計画道路伊勢原駅前線の用地取得の割合	都市計画道路伊勢原駅前線の未整備区間における用地取得面積の割合(現状値には、現在の道路面積も含む)			
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度		
	28%	42%	42%		
事業費総額(2年間の事業費見込み)		456,719千円			
財源内訳		(一般財源)	77,331千円		
		(国県補助等)	17,250千円		
		(起債)	26,138千円		
		(その他)	336,000千円		
予算事業コード	07.04.09.429.001	予算事業名	伊勢原駅北口市街地整備推進事業費		
	01.01.01.691.001		伊勢原駅前線整備事業用地取得費		

未来へ  
届ける力

個 別 事 業